

【ATC フィロソフィ⑩】

今日は、アーケテックコム(株)にて技術書類の作成を行っています豊原 信です。

Tel : 050-6864-6201
Fax : 050-6864-6202
E-mail : m.toyohara@arcteccom.jp

独立自尊は創意工夫から

今日は弊社の「道標」の続きと応援メッセージは「リーダーの資質」を紹介いたします。

毎日の創意工夫の積み重ね がお客様に感動を提供する

市場の動向やお客様の要望に応え、さらに喜んでいただくために、感動価値を創造し提供します。これらのひとつひとつの活動が自信となって蓄積されていきます。

つまり、あるものに成功すると、その技術を応用して別の新しいものができるというように、連鎖的に技術の応用が際限なく広がります。このように創意工夫をコツコツと続けていると、必ず人の遣りたがらないことや、他人の気付かないことや価値を見出していないことに行き当たります。そこに新たな価値を見出すことで、人がやらない独創的な技術を考え出し積み重ねることが可能に成ってくるのです。「独創性を重んじる」という

文章の中に、「毎日、毎日創意工夫を重ねていく」という言葉があります。そのひとつひとつの創意工夫はわずかなものですが、1年、2年、いや10年と経てば、偉大なことをなし得るのです。

毎日のちょっとした工夫や改善を連綿と続けていくことが、偉大な開発、偉大な技術へとつながっていくのです。

自分で考え、自分で実践すること

このようにして、人の模倣ではなく、自分で考えて自分で行い、市場の動向にアメーバのように自在に変化して対応することで、市場での闘いに勝ち抜いていくことができます。いわゆる独創性を重んじて、誰にも教わらないし、例え教わったとしても教わった内容を参考にして、自分の考えを創り出して自分で実践することを習い性にする考え方です。

つまり、企業を経営していく方法は人の物真似ではないとい

うことです。同じような商売をしていて、目指す目的は同じでも、実践する方法はみんな違うのです。このことを本田宗一郎や松下幸之助も強調していました。

もう少し深掘りすると、人生というのは自分ただ1人で考え判断し実践して生きることなのです。どんな立派な子供がいようと、親がいようと、夫がいて妻がいようと、人生はただ1人なのです。生まれるときも1人なら、死ぬときも1人、誰もついてきてはくれません。

それと同じように、会社経営の場においても、経営者は1人きりなのです。それなのに、自分の力で経営をしないで、「経営をうまくいかせるためには、どうすればいいのですか」と、常に人に聞いている人がいます。そんな生き方では、良い人生も送れないし、経営だっとうまくいくはずがありません。

お客様の要望される価値を創造する気風を作る

私達は、市場動向やお客様の要望される新たな価値を創造することで、経験のないことにも果敢にチャレンジし、お客様に心底喜んで感動していただくことを気風にします。

この考えの背景にあるのは、人の行いで最も美しいと言われる「世の為、人の為、仲間の為に考え実行する」という思想があります。この考えで実践することで、自己の価値を世の為、人の為になるように創造することが可能に成り、自己実現に向けて努力できるようになります。

※2026 年 11 月号に続きます。

今月の応援メッセージ

リーダーの資質

私の友人の一人から、「今の日本で一番優れた経営者は豊田章男さんではないか」と言われ、確かに『これからの車作りは文化をつくって行かないといけない』と言っていたことが、私の潜在意識に入っていました。さっそく彼の書籍を読み、どのような人間性なのかをチェックしています。

面白いことにその途中で二宮尊徳が芽ずる式に出てきて、慌てて二宮尊徳の書籍も並行して読んでいます。彼は元々儒教の五常を唱えた現場現物の実践論の人でした。「仁」＝人への思いやり優しさ。「義」＝人として正しいことを行う。「礼」＝人を敬い社会のルールやマナーを重視する。「智」＝物事の善悪や本質を正しく判断する知恵。「信」＝嘘を付かない。人から信用される。この五常をリーダーの資質の要件としました。「優しさと厳しさを目的に応じて使い分ける人」と定義できます。

この五常を更に調べると、アメリカのクリントン政権時に国務次官補を務めた国際政治学者 Joseph S. Nye Jr. のスマートパワー論に行き当たります。「両極端の考え方をもちそれらを上手く適合する人」となります。

そうすると、以下のように、

- 二宮尊徳：徳による求心力
- 福沢諭吉：徳と才の統合
- 渋沢栄一：道徳経済合一説
- 松下幸之助：経営と道徳の統合
- 安岡正篤：一徳と多能
- 稲盛和夫：両極端の統合

- Joseph S. Nye Jr.：ハードパワーとソフトパワーの最適統合
- 豊田章男：レーシングドライバの徳と感性と冷徹な経営理論の統合

このようにリーダーの資質が連綿と引き継がれているのが分かります。リーダー論が文化や文明になり歴史を紡いでいることが認識できます。

現場現物で人徳を持って人心を引き付け、ルールや理論で人を目的に向かって導くのがリーダーですね。

豊原 信